

フタコトレンザ

先生は、異郷からやってきた。

はじめはこの土地の言葉を話せず苦労したらしいが、今では同じ言葉を話している。

ある日、先生の故郷の言葉を聞いた。聞いた事のない音の響きに見たこともない世界を垣間見た。言葉は世界だった。

遠い遠い場所の、誰も知らずとなかった異郷の言葉を、私だけが先生に尋ねた。そうしてお互いを知り、会話をするうちに新しい言葉が生まれた。

この言葉が、先生と私のつながりに思えて、たった2人の大切な言葉にしたいと思った。

〔はじめに〕

このバックドロップは2人用に想定して作成しています。そのためPCはそれぞれ先生と教え子にわかれるようにしてください。

また、共同体への質問は4〜6つ選択して回答してください。

〔アспект生成質問〕

- **絆**。私たちが大切にしているモノはなんですか？
- **居場所**。私たちが過ごす場所はどこですか？
- [自由アспект]。好きに決めてください。

〔共同体への質問〕

- 先生の故郷はどんな場所ですか？
- この土地の文化はどんなものですか？
- 私たちが定期的に行なっている儀式や習慣はなんですか？
- 私たちの住むこの土地はどんな地形でどんな環境ですか？
- お互いが恐れていることはなんですか？
- お互いに思っている感情はなんですか？

選択ルール

- PCはそれぞれ別の母語や音素を設定し、混ぜていくことでよりダイアレクト楽しむことができます。（迷った場合は111p〜を参照ください。）
- 通常より手番が減るため、時代を2巡して遊ぶのも良いでしょう。

〔時代の移行〕

〔時代〕2へ移るにあたって〔展開〕を（黒い左欄か、赤い右欄か）選ぶ。以降は、選んだ方の〔展開〕が続く。

〔時代〕2へと移る。〔アイソレーション〕の終わりを予感させる出来事。それはあらゆる会話の中に潜んでおり、無視などできない。

私たち2人は会話を重ね、多くの言葉を産みました。他の誰にも伝わらない言葉を、2人だけでたくさん紡ぎました。

幸せな時間は穏やかに過ぎていきますが、私たちがいずれ引き裂く問題が現れます。きざしはほんの少しの違和感ですが、これは止められない事柄です。

感じている違和感を相手に伝えて、今はまだ大丈夫だと、安堵しましょう。

私たち2人は、たくさんの言葉を交わり、絆を深めました。

言葉で世界を広げることに成功しましたが、新しい言葉に慣れてしまったあなたはついうっかり、私たちだけの言葉を外部に漏らしてしまいます。

その言葉を聞いた外部の人間が、違和感を感じたようで私たちと距離をとってしまいます。

私たちは外部との距離を縮めようとしてますか？それとも、2人きりの世界に満足していますか？

〔時代〕3へと移る。予期されていたことが起きてしまう。

〔アイソレーション〕の終わりは近い。この定めからは逃れられない。

〔時代2〕で起こった問題は大きな歪みとなって相手を侵食していきます。

共有のツールをなくすだけかもしれないし、体の一部を失うかもしれない。もしくは言葉を失うかもしれないし、記憶を失うかもしれません。

この事柄に当てはまる単語やモーションがあれば、それは消すことにしましょう。伝えることはできませんが、私たちの記憶には残り続けるはずです。

外部の人間は皆、私たちが新たな言葉で話すと認識しました。

言葉を正せと迫る者や、私たちを異端として土地から追い出そうとする者もいます。

それでも私たちは2人の言葉を使い続けます。もし盤面に当てはまる単語やモーションがあれば、即座に私たちの決意の表れとして任意のカードを一枚捨て、新たに言葉を増やしましょう。

それは私たちを勇気づける言葉です。

〔遺されゆくもの〕へと移る。最後の瞬間、またはその結果。

私たちの言葉が通じる相手はもういません。ですが、誰かに言葉を残すことくらいはできるでしょう。

私たちの言葉を残すとしたら、どんな形で、何を残しますか？

それとも、この言葉を永遠に私たちのものにしますか？

私たちが新たな世界を見出した言葉は、侵入者が荒らしてしまったために、終わりを迎えてしまいました。

踏み荒らされた言葉を使うには恐ろしく、その言葉を使うことはもうできません。

最後に思い出した、言葉はなんでしたか？心の中で思い浮かべてください。

架呼

本文

鮎方高明

編集

架呼

イラスト

このバックドロップは、ロールプレイング・ゲーム『ダイアレクト』(Thorny Games)のアクセサリです。
『ダイアレクト』について興味がある方は、harrowhill.rdy.jpをご参照ください。

遊ぶにあたって、このバックドロップは自由にコピーしていただいて構いません。またクリエイティブ・コ
モンズ「表示-非営利-継承」ライセンス範囲内で自由にご利用いただけます。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/deed.ja>

This backdrop and the covrart is copyright 2023 by Kako, twitter id: ikakako_
poi. *Dialect* is copyright 2017 by Thorny Games, LLC. All rights are reserved.

Japanese translation published by arrangement with Thorny Games

Publication. © 2020 by Harrow Hill.

